

保護者の皆様

札幌市立手稲山口小学校

校長 櫻田 悟

『全国学力・学習状況調査の結果』概要のお知らせ

今年度4月17日に小学校第6学年の児童を対象に全国一斉「全国学力・学習状況調査」が実施され、2学期に入り文部科学省・札幌市より調査結果が公表されました。つきましては、本校の調査結果の概要についてお知らせいたします。

なお、諸調査により測定できるのは学力の一部であり、学校における教育活動の一側面であることを御承知おきください。



<本校の概要>

【国語】

本校の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「言葉の特徴や使い方に関する事項」は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ◆ 「情報の扱い方に関する事項」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「我が国の言語文化に関する事項」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「話すこと 聞くこと」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「書くこと」は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 ◆ 「読むこと」は、全国平均と比べ、下回っている。
課題	<ol style="list-style-type: none"> ① 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けること ② 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること ③ 事実と感想、意見などとの関係を叙述をもとに押さえ、文章全体の構成を捉えて様子を把握すること
改善の方向	<p>今後は、目的や意図に応じて、線や囲みなど図示することによって自分なりに情報を整理する指導を行う必要があります。</p> <p>また、「何のために書くのか」という目的を明確にし、「何を書きたいのか」整理して書く内容の中心を子どもが決めることができる文章指導を年間に複数回実施していく必要があります。</p>

【算数】

本校の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「数と計算」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「図形」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「測定」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「変化と関係」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「データの活用」は、全国平均と比べ、下回っている。
課題	<ol style="list-style-type: none"> ① 分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述すること ② 目的に応じて適切なグラフを選択して出荷量の増減を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること ③ 数直線上で、1のメモリに着目し、必要な数量を見いだすこと

裏面へ続く

改善の方向	<p>今後は、計算の仕方について、単位量をもとに統合的・発展的に考察する指導が必要です。</p> <p>また、グラフの学習では、日常の事象について興味・関心や問題意識に基づき、必要なデータを収集して項目間の関係を読み取ったり、目的に合ったグラフを選択して考察したりするような学習活動を今まで以上に位置付けていく必要があります。</p>
-------	---

【理科】

本校の概要	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 「エネルギーを柱とする領域」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「粒子を柱とする領域」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「生命を柱とする領域」は、全国平均と比べ、下回っている。 ◆ 「地球を柱とする領域」は、全国平均と比べ、下回っている。
課題	<ol style="list-style-type: none"> ① 身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があること ② レタスの種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現すること ③ 顕微鏡を操作し、適切な像にするための技術
改善の方向	<p>今後は、考えたことを科学的な言葉を使用して表現する活動を充実させていく必要がある。</p> <p>また、今まで以上にものづくりや観察・実験したことをしっかりと表現する活動を位置付け、単なる体験で終わらずに知識と体験をしっかりと結び付けることに重点を置く必要がある。</p>

【質問紙調査】

※ 生活や学習、地域に対する思いなどへの質問のうち、全国平均と比較して顕著なものです。

<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっている（オンライン授業の場合も含む）子の割合が全国に比べ多い。 ○ 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている子の割合が全国に比べ多い。 ○ 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思っている子の割合が全国に比べ多い。 ● 5年生までに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていたと思っている子の割合が全国に比べ低い。 ● 自分には、よいところがあると思っている子の割合は全国に比べ低い。 ● 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり3時間以上勉強をしている（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）子の割合は全国に比べ低い。
--

